

## パネル展

各会場  
入場  
無料

# 原発事故14年

# 福島「避難」のかたち

ふるさとかから引き離された人たちの今、ありのまま

福島では原発事故から14年が経つ今も県内外に2万5千人以上が避難しています。被災地は帰還困難区域を抱えながらも全ての自治体で居住可能になりましたが、散り散りにならざるを得なかった避難者の苦難が忘れられがちな現状は否めません。

慣れ親しんだ地域から引き離されたままの人、戻らないことを選じた人、今は難しくても帰還の機会をうかがっている人、避難先とふるさととの絆を保とうと奮闘する人…。それぞれの事情や思い、「避難」のかたちは各人各様です。

本展では、原発事故の風化を防ぐため、当たり前の日常を過ごしていた土地から避難を強いられた人々のあの日からこれまでに、写真やルポルタージュで振り返ります。



photo / かつて避難指示区域だった大熊町野上地区の田園風景

### 岩手展 大槌町共催

2025 **3/1** 土 **3/10** 月 3/4(火) は休館  
**9:00-22:00** (最終日は17:00まで)

会場：大槌町文化交流センターおしゃっち  
岩手県上閉伊郡大槌町末広町1-15

**3/9** 日 **14:00~**  
トークイベント  
「福島と岩手 震災伝承のかたち」開催  
会場：おしゃっち多目的ホール

### 東京展

2025 **3/22** 土 **3/27** 木  
**9:30-17:00**

会場：練馬文化センター  
東京都練馬区練馬1-17-37

**3/22** 日 朗読劇「ほんじもよお語り」公演  
14:00~ 会場：クラフトビレッジ西小山(東京都目黒区原町1-7-8)

### 福島展

2025 **4/11** 金 **5/9** 金  
平日 **9:00-20:45**

土日 **11:00-18:00** (最終日は15:00まで)  
**4/29、5/3-6は休館** ※開館時間、休館日とも予定

会場：福島大学附属図書館  
福島県福島市金谷川1

主催

福島大学地域未来デザインセンター  
相双地域支援サテライト

相双地域支援サテライトは福島第一原発事故の被災地域と福島大学とをつなぐ  
現地の拠点として、2012年6月、川内村に開設。現在は富岡サテライトと浪江サ  
テライトに職員を配置し、被災12市町村を対象とした支援活動を行っています。



相双地域支援サテライト  
キャラクター  
そうそうくん

お問い合わせ

福島大学地域未来デザインセンター 相双地域支援サテライト

〒979-1112 福島県双葉郡富岡町中央2丁目83 とみおかワーキングベース 2J TEL: 0240-23-6675 e-mail: r411@ipc.fukushima-u.ac.jp

